

小学生が社長になってぼうし屋さん経営にチャレンジ！
「マニユライフCAPS（キャップス）経営コンテスト2011」

新たに札幌を加え、東京・大阪・名古屋・福岡の全国5都市で、10月より開催！

参加児童募集開始

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本
マニユライフ生命保険株式会社
社会福祉法人中央共同募金会

公益法人ジュニア・アチーブメント日本主催、マニユライフ生命保険株式会社特別協賛、社会福祉法人中央共同募金会協力による「マニユライフCAPS経営コンテスト」が、2011年も10月から12月にかけて開催される運びとなりました。今年は予選会場に新たに札幌を加え、東京・大阪・名古屋・福岡を含む全5都市において予選を実施いたします。

開催にあたり、7月より、小学4～6年生を対象とした参加児童の募集を開始いたしました。6回目の開催を迎える今年は、予選会場が北海道エリアまで拡大し、日本全国で、さらにレベルの高い白熱したコンテストが展開されることが予想されます。

同コンテストは、「ジュニア・アチーブメント」が小学校高学年から中学生向けに開発した経営シミュレーション・プログラム「CAPS」をコンテスト形式で行うもので、子ども達だけのチームで話し合い、仮想のぼうし屋さんを経営するというユニークなものです。

コンテストで初めて出会った子ども達同士でチームを組み、ディスカッションしながら、①ぼうしの値段 ②仕入れ数 ③宣伝広告費 ④ぼうしにししゅうを入れるのにどの機械をレンタルするかなどを決定します。各チームの業績が発表されるとそれを参考に次期の戦略を決め、またその業績が出されるという実習を繰り返していきます。

このプログラムを通じて、子ども達は実社会の経済の働きやお金を得ることの難しさ、楽しさを実習するとともに、意思決定力、他人と違う意見を述べる勇気、自分と違う意見に耳を傾ける寛容性、リーダーシップ、チームワークなど、今後生きていく上で必要となる資質の重要性を実感することができます。

※「CAPS」の詳細は、右記サイトでもご覧いただけます。<http://www.ja-japan.org/program/simulation/caps/>



「マニュアルライフCAPS経営コンテスト2011」概要

- ◆主催およびプログラム提供／公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本
- ◆特別協賛／マニュアルライフ生命保険株式会社
- ◆協力／社会福祉法人中央共同募金会



- ◆スケジュール

九州地区予選	2011年10月23日(日)	10:00~15:00
北海道地区予選	2011年10月30日(日)	同上
関東地区予選	2011年11月06日(日)	同上
東海地区予選	2011年11月19日(土)	同上
関西地区予選	2011年11月20日(日)	同上

各地区予選上位のチームは、東京開催の決勝戦にご参加いただきます

決勝戦 2011年12月11日(日) 10:00~15:00 (予定)

◆場所

- 九州地区予選会場 富士ゼロックス福岡株式会社：博多区博多駅前1-6-16西鉄博多駅前ビル2階
- 北海道地区予選会場 立命館慶祥中学校高等学校：江別市西野幌640-1
- 関東地区予選会場 品川区立台場小学校：品川区東品川1-8-30
- 東海地区予選会場 愛知県産業労働センター：名古屋市中村区名駅4-4-38
- 関西地区予選会場 大阪府社会福祉指導センター：大阪府中央区中寺1-1-54
- 決勝戦会場 マニュアルライフ生命保険株式会社本社(予定)：調布市国領4-34-1

◆参加資格および募集人数

小学校4~6年生の男女。お友達と2人、ペアを組んで申込み。(同じ学校でも違う学校のお友達同士でも可)
定員：関西・関東地区各64名(32ペア)九州・東海・北海道地区各32名(16ペア)

◆対戦方法

地区予選当日、くじ引きで2ペアを組み合わせて4名から成る1チームを編成。対戦はチーム対チームで行ない、決勝戦に進出した場合は予選時のチームでそのまま参加。地区予選では、午前中プログラムの説明会を実施し、午後からコンテスト形式になりますので、初めてCAPSを体験する方でもご参加いただけます。

◆地区予選アワード(チームメンバー全員に進呈)

優勝チーム：3,000円&下記決勝戦にご招待、準優勝2,000円、3位図書券1,000円
参加賞：修了証と記念品

◆決勝戦アワード(チームメンバー全員に進呈)

決勝戦優勝チーム：表彰状と図書カード10,000円分、準優勝表彰状と図書カード5,000円分、3位表彰状と図書カード2,000円分、4~8位表彰状と図書カード1,000円分

◆参加費

無料。決勝戦につきましては、参加児童とお付添い(児童1名につき大人1名まで)の自宅⇄会場交通費、北海道・東海・関西・九州予選から来られる方の決勝戦前日12月10日の宿泊場所は当方でご用意いたします。地区予選の交通費は自己負担となりますが、お付添いの方を含めて昼食をご用意いたします。

◆参加申込方法

下記事項を記入の上、EメールもしくはFAXにてお送りください。

先着順に受付いたします。定員に達した時点で締め切りますので、お早めにお申し込みください。

1. 児童2名それぞれの氏名、ふりがな、学校名、学年、性別、担任の先生の氏名
2. 児童2名それぞれの保護者氏名、ふりがな、児童との続柄、自宅郵便番号・住所、電話番号、Eメールアドレス(お持ちであれば)
3. 参加希望の予選地区名
4. 予選当日付き添われる大人のお名前、ふりがな(2と同じであればその旨記載して下さい)
5. 本コンテストを何で知ったか

※上記個人情報は、本コンテスト運営に関わる連絡以外には使用せず、児童本人と保護者の方の承諾無しに外部に開示することはありません。

◆応募締切り

- 九州地区予選締切：2011年10月14日(金)
- 北海道地区予選締切：2011年10月21日(金)
- 関東地区予選締切：2011年10月28日(金)
- 東海地区予選締切：2011年11月11日(金)
- 関西地区予選締切：2011年11月11日(金)

※定員に達した場合は上記の前でも締め切れる場合があります。

◆参加申し込み・お問合せ先

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本 担当：黒木

TEL：(03) 5781-0603 Fax：(03) 5460-2403 E-mail：jajyk@attglobal.net

住所：〒140-0001 東京都品川区北品川 3-9-30

◆地区予選の様子



【地区予選では、初めて参加する児童にも分かるよう、オリエンをします】



【電卓を駆使して、売上げを計算する子供たち】



【コンテストの後は、みんな仲良し】

◆決勝戦の様子



【決勝戦直前の緊張した雰囲気の中、オリエンが進みます】



【優勝した2010年初出場の福岡チームメンバー】



【最後には、参加児童みんなで寄せ書きをしました。来年こそ優勝したいというコメントが多数ありました】

<ご参考>

ジュニア・アチーブメントについて

1919年米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。

社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質（主体的に社会に適應できる力）を育むための支援を提供しています。詳しくは、ウェブサイト www.ja-japan.org をご参照ください。

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22カ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客さまにお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェンต์および販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客さまには、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2011年3月31日現在4,780億カナダドル（4,920億米ドル）となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ（www.manulife.com）をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。（www.manulife.co.jp）

中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国47都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。

また、寄付金の受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHKとの共催による「NHK歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。